

Dohnányi
2021

Dohnányi 2021 Project

京都公演

若きドホナーニと ブラームスの魅力

The charm of young Dohnányi and Brahms

ブラームス

ピアノ四重奏曲第1番ト短調 Op.25

ドホナーニ

ピアノ四重奏曲嬰へ短調

※やむを得ない事情により、
曲目が変更となる場合がございます。

[ペリア四重奏団] ヴァイオリン / 白石 彩音 ヴィオラ / 川村 凜子 チェロ / 石井 沙和子 ピアノ / 鈴木 啓資



Ayane Shiraiishi



Rinka Kawamura



Sawako Ishii



Keishi Suzuki

2021. 11.23 / Tue
祝日

14:30 開場 15:00 開演

全席自由 前売り¥2,000 当日¥2,500

※新型コロナウイルス感染症対策のため、定員(200名)の50%以下に
抑えての発売となります。

主催
お問い合わせ

アルディフィルハーモニー管弦楽団運営委員会

tel.050-5317-1832

hardi.philharmonic@gmail.com (極力メールでのお問い合わせにご協力をお願い致します)

後援

駐日ハンガリー大使館

学校法人伊藤学園 甲斐清和高等学校 音楽科

チケット
お取り扱い

青山音楽記念館 tel.075-393-0011 [受付] 9:30~18:00(月・火 休館)

チケットぴあ tel.0570-02-9999 Pコード 204-097

http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2125351

アルディフィルハーモニー管弦楽団運営委員会 hardi.philharmonic@gmail.com

チケットぴあ



パロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ

tel.075-393-0011

9:30~18:00 月・火 休館

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

https://barocksaal.com/



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

ヴァイオリン

白石 彩音

Ayane Shiraishi

山梨県出身。東京音楽大学卒業。

鈴木啓資氏率いるアルディフィルハーモニー管弦楽団、エト・フィルハーモニクス・ゼネカー、ヴェンティノーヴァ管弦楽団にて、協奏曲のソリストやコンサートミストレスを務める。

第1回富士と緑の音楽祭聴衆賞受賞。

バイエルン州立青少年オーケストラの研修・ヨーロッパ演奏旅行や、東京フィルハーモニー交響楽団ネバーランド・オーケストラの夢の共演プロジェクト、日本スペイン交流400周年記念コンサートに参加。現在、ソロ、室内楽、オーケストラなどの演奏活動の傍ら、Jr.オーケストラ講師や、自身のヴァイオリン教室を設立・運営、オーディション等に審査で関わるなど、後進の指導にも力を入れている。ヴァイオリンを大谷康子氏、嶋田慶子氏に、室内楽を東彩子氏、荒井英治氏、百武由紀氏に師事。

ヴィオラ

川村 凜子

Rinko Kawamura

神奈川県出身。洗足学園高等学校音楽科を経て、洗足学園音楽大学音楽学部弦楽器コース卒業。

5歳よりヴァイオリンを、大学在学中よりヴィオラを始め、大学卒業後本格的にヴィオラに転向。

第23回日本クラシック音楽コンクール入選。第27回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール審査員賞。第61回東京国際芸術協会新人オーディション準合格、同新人演奏会出演。

これまでにヴァイオリンを山下美也子、小林すぎ野、川田知子、安永徹の各氏に、ヴィオラを須田祥子氏、室内楽を安藤裕子、物集女純子、井野邊大輔、須田祥子、安永徹、市野あゆみの各氏に師事。また、ヴィルフリード・シュトレーレ、池田菊衛、バルトークカルテット、クリストフ・ヘンケル、森トリオ、ジャン＝ジャック・バレ等のマスタークラスを受講。飛騨室内楽セミナー2016に参加。

2016～2019年度、テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラに在籍し首席を多数務める。現在、室内楽、オーケストラを中心に幅広く演奏活動を行なっている。洗足学園音楽大学演奏補助要員。

チェロ

石井 沙和子

Sawako Ishii

神奈川県出身。桐朋学園大学卒業。同大学研究科修了。チェロを北本秀樹氏に師事。

2014年、ザ・チェコトリオのメンバーであるミラストロ・ペトラレーシュ氏の公開レッスンを受講。

2016年ルドヴィート・カンタ氏の公開レッスンを受講。同年にウィーンフィル首席奏者のタマーシュ・ヴァルガ氏の公開レッスンを受講。

現在、フリーでオーケストラ、室内楽を中心に演奏活動をする傍ら、室内楽セミナーの講師やチェロ講師として後進の指導にもあたっている。洗足学園音楽大学演奏補助要員。フェリス女学院大学非常勤助手。

ピアノ

鈴木 啓資

Keisaki Suzuki

静岡県出身。静岡県立藤枝東高等学校を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。大学

3年次に大学より短期留学奨学金を得て、フィンランドのシベリウスアカデミーに留学。ハンガ

リー政府 Stipendium Hungaricum 奨学生として、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学ピ

アノ科修士課程をナードル・ジョルジ、ファルカシュ・ガーボル各氏の指導のもとで首席修了。帰国後

は東京音楽大学大学院博士後期課程に在籍し、村上隆、ファルカシュ・ガーボル、川上昌裕（以上ピアノ）、村田千尋（音楽学）各氏に師事。2021年にドホナーニ研究で博士号（D.M.A.）を取得した。ドホナーニ直系の流れを汲む日本人唯一のドホナーニ研究者として知られている。

第37回ピティナ・ピアノコンペティション二台上級部門ベスト4賞、第18回国際ピアノデュオコンクール音楽之友社・ムジカノーヴァ賞、第21、23回「静岡の名手たち」オーディション合格、2017年リスト協会国際ピアノコンクール優勝などの受賞歴を持ち、国内外でソロ、アンサンブルを問わず評価されている。

2019年にはシリングスフルストにて開催された Liszt Festival において、リストの演奏に対してメダルを授与された。

また2014年から指揮者としての活動もしており、特にピアノ協奏曲の弾き振りに力を入れ、ライフワークとして取り組んでいる。

現在、演奏や研究に加え、室内楽セミナーの音楽監督やコンクール審査員などの教育活動など幅広く行っている。甲斐清和高等学校音楽科、埼玉県立松伏高等学校音楽科、各ピアノ非常勤講師。平成30年度島田市芸術文化奨励賞受賞（歴代最年少）。音楽之友社『ムジカノーヴァ』誌上に「はじめてのドホナーニ教則本」連載中。

注意事項

未就学児の入場はご遠慮ください。
許可のない録音、録画、写真撮影は固くお断り致します。
お買い求めいただいたチケットのキャンセル、変更は致しかねます。

新型コロナウイルス対策

入場時の手指消毒およびマスクの着用へのご協力をお願い致します。
発熱、咳などの風邪症状のある方、37.5℃以上の発熱など体調の優れない方は来場をご遠慮ください。
当日、会場にてお名前とご連絡先を提出していただきます。